（別紙4（2））

事業所名 グループホーム実夢青木

作成日： 平成28年 10月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		重度化及び終末期については契約時に説明をおこない、合意形成できているが、救急搬送などの緊急対応に関しては利用者、家族と書面を交わしていない。	緊急時マニュアルを見直し再編集をする。救急搬送などの緊急対応に関しては利用者、家族と書面を交す。	今までの緊急時マニュアルを職員で会議を開き現状に即したものに再編集する。 救急搬送などの緊急対応に関しては利用者、家族と書面を交わしていく。	3ヶ月
2		防災を主とする事故リスクに気付かず、棚の上にモノを置いている。	防災を主とする事故リスクについて確認して、棚の上にモノを置くことについて職員間で一度見直します。	職員で会議を持ち防災を主とする事故リスクについて話し合う。	1ヶ月
3		1部のトイレで臭いが固定化している。	1度組立を解体してこびりついた汚れを落とし固定化した臭いを無くす。	便器を外して解体し隅々まできれいにする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。